

日南市【宮崎県】 歴史文化基本構想を活用した 観光拠点づくり事業



■協議会メンバー…
城下町・飫肥まちづくり協議会
／飫肥地区自治会／まちなみ
再生コーディネーター／日南学
園高等学校／宮崎大学地域資源
創成学部土屋研究室／日南市

■構想策定年度…
平成二十三年三月
■補助事業期間…
平成二十九年九月一日
平成三十一年三月三十一日

歴史文化基本構想の概要

平成21年3月に日南市・北郷町・南郷町の合併により新「日南市」が誕生した。市民の一体感醸成が課題となる中で、急速に失われつつある地域固有の歴史文化を再発見・再評価することで、各地域市民のシビックプライドを取り戻すべく日南市歴史文化基本構想を策定した。地域の個性を「見つける（再発見）、学ぶ（再評価）」ことで文化遺産を守るための保存や復興の取組みが進められるよう市民と行政の役割分担を明示した上で、それぞれが主体的な活動を担う。

観光拠点形成の方向性

- ・利活用を前提に継承と集客を両立
- ・体験を絡めた滞在型まちづくり
- ・観光消費額増加に寄与する業態へ
- ・地域文化のHUB機能を構築

観光に関する課題

- ・地区住民の高齢化
- ・空き家の急増
- ・飫肥城由緒施設入館者数の激減
- ・城下町周辺の文化遺産の未活用

事業概要

デンケンプロジェクションマッピング

文化財利活用の可能性向上を図るため、泰平踊りをはじめとした無形文化財を題材とした映像作品を文化財自体をスクリーンとして照射した。映像がそれぞれの価値をつなぎ、文化財の価値を若年世代にも訴求した。

KPI 観光収入や文化財関係収入：
28,000,000円(H28)→42,000,000円(H31)

普及
啓発



デンケンシネマ

宿泊施設の利用客増加を目指すために飫肥の街並みを楽しむ夜の過ごし方の提案の一環として、飫肥を舞台とした映画・映像作品を、旧藩校である振徳堂で上映した。

KPI 文化財催し、体験プラン、ツアー数：
6回(H28)→30回(H31)

普及
啓発



デンケンガストロノミー&マルシェ

今後飫肥城下で利活用される文化財をはじめとした歴史的建築物への出店者公募を継続的かつ効果的なものとするため、出店可能性のある事業者を集めるガストロノミー・マルシェを実施した。

KPI 観光産業従事者数：2,314人(H26)→2,500人(H31)

普及
啓発



デンケンアート

宮崎で活動するアーティストの作品を歴史的な建物で展示。新しい町歩きの理由づくりとアートと文化財の融合を目指した。

KPI 文化財催し、体験ツアー参加人数：
11,600人(H28)→23,200人(H31)

普及
啓発



成果

- ① **ユニークベニュー開催地としての外部訴求**
上記事業をデンケンウィークとして同時開催とすることで開催期間9日間で飫肥城下町に12,115人の観光客を集客することに成功した。
- ② **若年層の文化財利活用に対する理解促進**
来場者の40%が30代以下であり、74%の来場者が大変良かった(アンケート上最高評価)とイベントを評価し盛況であった。